

ロンドン、2018年5月17日

トルコのカルデミール社から排ガス浄化システム Meros の新設2基とアップグレード1基を受注

- ・ Meros は1基当たり 40万 m³/h の焼結排ガスを処理
- ・ 90%超の SO_x 削減性能を持つ乾式排脱設計
- ・ 脱硫剤には重炭酸ナトリウムを使用
- ・ 排出粉塵が大幅に低下
- ・ 大気環境を大きく改善

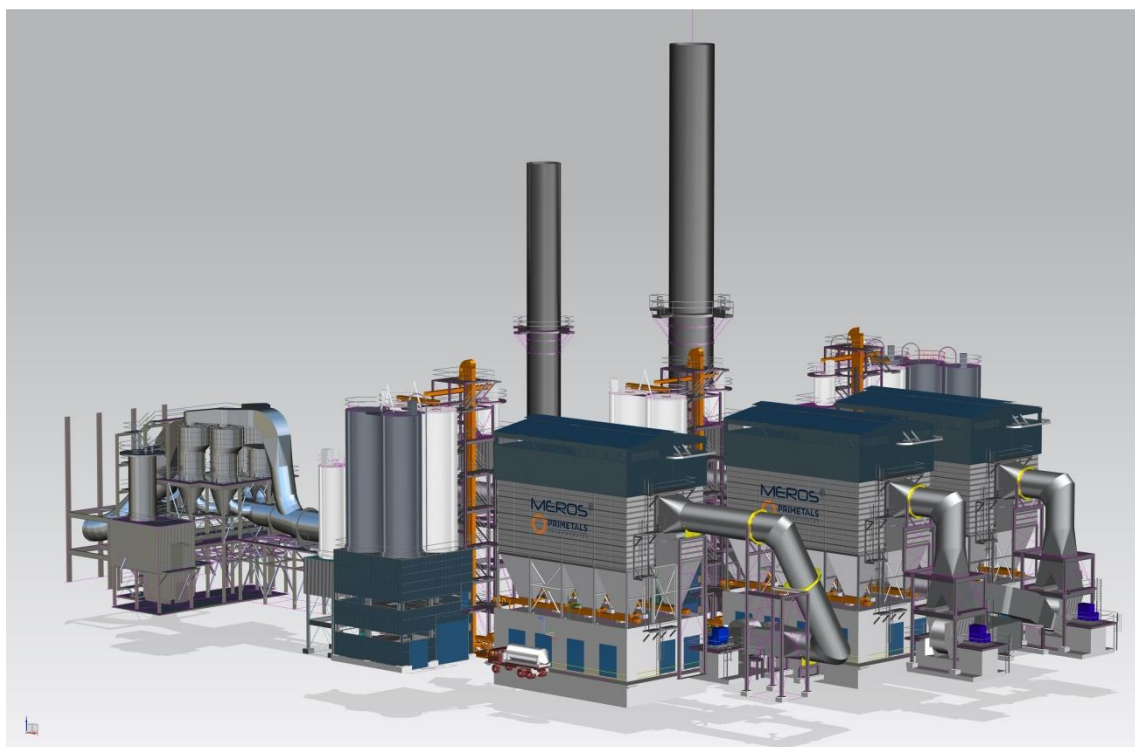
プライメタルズテクノロジーズ (Primetals Technologies) は、トルコの鉄鋼メーカーであるカルデミール社 (Karabük Demir Celik Sanayi ve Ticaret A.S) から、第1及び第2焼結プラント用として新規納入の排ガス浄化システム Meros 2基と、既納の第3焼結プラント用 Meros のアップグレード1基を受注しました。Meros1基当たりの焼結排ガス処理能力は40万 m³/hで、90%超のSO_x除去と大幅な粉塵低減を実現します。新設される Meros 2基は脱硫剤として重炭酸ナトリウムを使用する一方で、第3焼結プラントに設置された既設の Meros 1基は従来の消石灰の代わりに重炭酸ナトリウムを将来的に使用できるようアップグレードされます。これらの Meros システムは、2018年末までに稼働を開始する予定で、カルデミール社のあるカラビュック谷の大気環境が大きく改善されます。

カルデミール社は、トルコ北部のサフランボル市近郊にある狭谷地帯のカラビュックにあって鉄鋼一貫製鉄所を操業しており、3基の焼結プラントを稼働させています。2013年には、プライメタルズテクノロジーズが第3焼結プラント用として新設の Meros システム1基を受注しました。しかし、トルコ当局による焼結プラントの環境規制強化が予定されているため、この既存の Meros は、従来の消石灰ではなく重炭酸ナトリウムによる脱硫剤を使用する方式に変更される予定です。第1焼結プラントと第2焼結プラントに新設される Meros も、重炭酸ナトリウムによる脱硫となります。カルデミール社向け Meros は、オーストリアのフェストアルピーネ社 (voestalpine Stahl) と JFE スチール向けに続き、重炭酸ナトリウムによる脱硫の3例目の導入となります。

プライメタルズテクノロジーは、重炭酸ナトリウムの粉碎ミルと注入機器、フィルターヘッド、粉塵除去バッグ、ケージ、電気機器、オートメーションなどの主要設備のエンジニアリング及び納入、さらにコールドおよびホット試運転の監督を担当します。

Meros の処理工程には、活性炭や重炭酸ナトリウムなど、吸着剤や脱硫剤を排ガス気流に注入して微細に分散させる処理モジュールを複数設置するのが普通です。この処理により重金属、有害かつ危険な有機成分、二酸化硫黄ガスや他の酸性ガスを効果的に吸着・結合して除去しますが、二酸化硫黄ガスの除去に重炭酸ナトリウムを使用することにより、コンディショニング反応器も不要となります。粉塵の粒子は特別に開発された省エネバグフィルターに堆積しますが、この大部分を排ガスの気流に再循環させることにより、未使用の添加剤は排ガスと再度接触してほぼすべて利用され、ガス浄化処理の効率とコストパフォーマンスがさらに最適化されます。消石灰の代わりに重炭酸ナトリウムを使用すると、排出される残留物も大幅に低減します。プロセスオートメーションシステムは、排ガスの量や組成に大きな変動がある場合でも安定した作動を保証し、常に排出制限に適合することができます。Meros システムはモジュール設計となっており、必要なモジュールを後から設置することでシステムのアップグレードが可能となるなど、環境基準に対応したソリューションの提供が可能です。

MEROS はプライメタルズテクノロジー（Primetals Technologies）の登録商標です。



トルコのカルデミール社に設置予定の Meros プラント（CG 画像）

Primetals Technologies, Limited
A joint venture of Siemens, Mitsubishi Heavy Industries and Partners
Communications
Head: Gerlinde Djumlija

Chiswick Park, Building 11, 566 Chiswick High Road
W4 5YS London
United Kingdom

Reference number: PR2018051614jp

他言語（英語・ドイツ語・中国語・ポルトガル語・ロシア語）による（プレスリリース及び資料は、以下の URL よりご覧になれます。 www.primetals.com/press/

報道関係お問い合わせ先:

プライメタルズ テクノロジーズ ジャパン株式会社 社長室（広報担当：山下）
〒733-8553 広島市西区観音新町四丁目 6-22 三菱重工業（株）広島製作所内
電話 082-291-2181

プライメタルズ テクノロジーズ 公式ツイッター: twitter.com/primetals

プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies, Limited)は本社を英国・ロンドンに置き、金属鉄鋼産業における、エンジニアリング及びプラント建設全般の世界的リーダーかつライフサイクル・パートナーです。当社は電機、オートメーション及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供しており、鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野でも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は、株式会社日立製作所ならびに株式会社 IHI が資本参加している三菱日立製鉄機械と、シーメンス・グループのシーメンス VAI メタルズテクノロジーズ社の統合により発足した三菱重工のグループ会社です。出資比率は三菱日立製鉄機械が 51%、シーメンスが 49%です。従業員数は全世界で約 7,000 人。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。

公式ウェブサイト : www.primetals.com